



2023年11月30日

不正ログイン検知サービスの導入について

千葉銀行（頭取 米本 努）は、個人インターネットバンキングのセキュリティを強化するため、株式会社カウリス（代表取締役社長 島津 敦好）が提供する不正ログイン検知サービス「Fraud Alert」を導入したことをお知らせします。

近年、金融機関の非対面サービスを悪用し、第三者のなりすましによる不正アクセスや不正送金が横行しており、金融機関には高度なセキュリティ対策が求められています。当行では個人インターネットバンキングにて「Fraud Alert」を試験的に導入し、一定の効果が得られたことから、2023年10月より正式に導入しました。なお、WEB口座開設についても、本サービスを導入する予定です。

株式会社カウリスは不正アクセス検知サービスの開発・提供を行う企業で、同社が提供する「Fraud Alert」は、過去に不正利用に使われた端末情報のデータベースを有しており、銀行、証券会社、クレジットカード事業者、暗号資産交換業者などが利用しています。また、250を超える独自のパラメータをもとに、金融庁の定める「疑わしい取引」を多数検知しています。

当行は本サービスの導入により、不正アクセスの検知精度向上と不正利用目的の口座開設の阻止を進め、お客さまに安心して当行をご利用いただけるように、金融犯罪対策の強化に努めてまいります。

当行グループは、「一人ひとりの思いを、もっと実現できる地域社会にする」をパーパスに掲げ、地域の社会的課題解決に貢献するなど社会的価値を提供し、地域に寄り添うエンゲージメントバンクグループを目指します。

【株式会社カウリスの概要】

商号	株式会社カウリス
本社所在地	東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル4F FINOLAB内
代表者	代表取締役社長 島津 敦好
設立年月日	2015年12月4日
資本金	55,000,000円
事業内容	不正アクセス検知サービスの開発・提供

以上